

馬籠の宿で・・・

松下 幹生

晴れ渡る空 木漏れ陽浴びて
貴方と歩く 石畳
宿場路 軒が連なり 人の波
水車を廻す 水路には
鯉がゆったり 尾びれ振り
昔の人の 苦勞が滲む
坂道続く 馬籠宿

中山道の 宿場街道
つるべ落としの 秋の陽に
人々の 影が尾を引く 日暮れ時
民宿の宿 探し当て
部屋に上がって 寛(くつろ)げば
外は滲む灯 街道照らす
情緒が包む 馬籠宿

風呂から上がり 一休み
夕餉の膳は 朴齒味噌
お肉も焼いて 素敵な食事
夜も暮れゆく 馬籠宿